

第3回長野県介護技術コンテスト開催要項

1 趣旨

介護の仕事を目指す学生や介護の職場で働いている介護職員が利用者の望む生活を実現するための介護技術を競い、介護技術の向上を図るとともに県民に介護のすばらしさを発信し、「介護の仕事」への理解を深めてもらうことを目的とするコンテストです。

第3回となる今年度は、規定部門に加えて援助技術の向上を目指したエピソード部門を設けました。ビデオ応募、ビデオ審査の方法をとり、11月12日(土)に開催する信州ふっころフェスティバルにおいて優秀チームを表彰します。

2 主催

長野県
長野県介護福祉士会
長野県社会福祉法人経営者協議会
長野県介護福祉士養成施設連絡会
長野県社会福祉協議会

3 参加条件

- (1) チーム
- ① 規定部門 1チーム3～5名(ただし、介護者役2名・利用者役1名)
 - ② エピソード部門 1チーム5名以内(支援者役・利用者役含む)

(2) 参加対象 高校生、介護福祉士養成校の学生、介護職員

4 課題例

規定部門又は、エピソード部門のどちらか1つを選んでエントリーする。

① 規定部門(課題例)

長野さんは半年前から介護老人福祉施設に入所しています。脳梗塞の後遺症のため、歩行が不安定になり、杖を使っています。気分が落ち着かないことが多く、そんな時の長野さんへの介助について考えてみましょう！

② エピソード部門

介護職が中心となって、介護や生活支援を要する人の夢や思いを実現するエピソードを動画で表現してください。

5 応募方法

(1) 撮影方法 スマートフォンで撮影し、MP4フォーマット(スマホ動画の標準フォーマット形式)で提出する。なお、各設定時間以内に収まるように撮影する。

① 規定部門

自己紹介(30秒) 実技(5分) 説明*¹(30秒)の動画を撮影して応募する。

※¹ 説明については、実技で工夫したポイント等を説明し、紙を読むことも可とする。

カメラは定点(ズーム可)で撮影し、編集なしとする。

② エピソード部門

テーマ紹介*²(30秒) 実技(5分) 説明*³(30秒) メンバー紹介(30秒)の動画を撮影して応募する。なお、表現方法は自由とする。

※² テーマ紹介は、エピソードテーマの説明をする。

※³ 説明は、支援のポイント等を説明し、紙を読むことも可とする。

カメラは移動及びズームも可能で撮影し、編集可とする。

(採点要素として映像の工夫や見やすさを考慮する。)

(2) エントリー及び動画の提出

- ① エントリー方法 締切 9月16日(金)
エントリーする部門の応募フォーム(Google フォーム)へエントリー情報を入力
・規定部門 <https://forms.gle/CKe3HWKTCJx3h3BX8>
・エピソード部門 <https://forms.gle/mam5HZCuXgioYLzH6>
- ② エントリー確認後、事務局より詳しい課題等を送付。

- (3) 動画の提出 提出締切 9月30日(金)
提出方法については後日連絡します。

6 審査

(1) 審査員

- 長野県社会福祉協議会
- 長野県介護福祉士会
- 長野県社会福祉法人経営者協議会
- 長野県介護福祉士養成施設連絡会
- 長野県高等学校福祉教育研究会
- 上条百里奈氏(特別審査員・長野県社会福祉協議会介護の仕事アンバサダー)
- 三ツ井利也氏(特別審査員・信州ブレイブウォリアーズ所属選手)

- (2) 審査基準 審査員が評価項目に沿って総合的に評価する。
10月下旬に審査会を開催し、選考を行う。

7 表彰

- (1) 賞 最優秀賞(1団体)、優秀賞(4団体)、審査員特別賞(1団体)
奨励賞(参加団体)
(規定部門、エピソード部門それぞれを表彰)

- (2) 表彰 11月12日(土)に開催する信州ふっころフェスティバルにおいて表彰する。

- 8 作品の公開と投票 11月12日～12月11日の間、応募作品をインターネットで公開し、県民や全国の福祉系大学等の学生の投票によるオーディエンス賞を設ける予定。(調整中)

9 作品の活用

- (1) 当コンテスト事務局の長野県社会福祉協議会は、応募作品をホームページで公表するなど、事業の趣旨に沿って活用できるものとします。さらに、検討の過程も含めて、福祉介護人材PR事業の一環として取材し、広報に活用する場合があります。
その際、応募者のお名前や写真を公表させていただく場合がありますので、申請時に肖像権同意書への同意をお願いします。

- (2) 応募された作品は、返却しません。

10 問い合わせ先(第3回長野県介護技術コンテスト事務局)

長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター内
TEL:026-226-1882 FAX:026-227-0137
E-mail:vcenter@nsyakyu.or.jp